

2021年10月11日

## ペットボトル減容回収機 実験導入開始について

～リサイクルの推進と「エコ意識」を社会貢献への寄付につなげます～

株式会社オークワ（以下、「当社」）は、廃ペットボトルの店頭回収効率化と資源循環化推進を目的に「ペットボトル減容回収機（以下、「本機」）」を2021年10月6日「河内長野店」（大阪府河内長野市）に実験導入いたしました。また、廃ペットボトルの回収量に応じて1本1円として集計し、当社負担にて社会貢献団体へ寄付を行い、ペットボトルのリサイクルだけでなく、お客様の「エコ意識」を寄付につなげる新たな仕組みを実現いたします。

### 記

- ▼導入店舗
  - ①河内長野店（大阪府河内長野市）：2021年10月6日導入済み
  - ②オーストリート橋本彩の台店（和歌山県橋本市）：2021年10月20日導入予定  
※2店舗で実験導入
- ▼導入目的
  - ①使用済みペットボトルの減容回収機導入による資源活用推進  
※2022年春施行「プラスチック資源循環促進法」に向けた実験取組
  - ②回収ペットボトル1本につき1円を当社負担にて、社会貢献活動に寄与する団体へ寄付を行う（ドネーションによる環境活動と社会貢献の同時実現）  
※寄付団体：赤い羽根共同募金会・日本赤十字社
- ▼導入計画 2022年順次導入拡大を計画
- ▽導入機器 機器名「ボトルスカッシュ DRV-100T」(株)テラオカ関西 ※(株)寺岡精工製



※河内長野店設置状況

当社は、環境負荷低減とリサイクル資源の有効活用に寄与することを目的に、全 151 店舗（2021 年 10 月 11 日現在）にて廃ペットボトルの回収を行っています。

本機の実験導入は、プラスチックごみ問題の解決、資源の有効活用と低炭素リサイクル実現のために、約 3 か月間を目安にリサイクルスキームの課題抽出と運用効率等の検証を行い、2022 年 3 月以降順次拡大していきます。

また、地域の消費者による廃ペットボトル回収への参画と協力を頂いた回収量に応じた寄付を行う事で、環境保護と社会貢献活動が連動した新しいリサイクルスタイルの確立につなげていきたいと考えております。

寄付につながる  
**ペットボトル回収機**

ペットボトル1本につき1円が「日本赤十字社」「赤い羽根共同募金会」に寄付されるよ!

**ペットボトル回収機の使い方**

- ラベルとキャップをはずして、洗ったペットボトルをもってきてね。  
ペットボトルはつぶさないで持ってきてね。  
はずしてね。
- 画面にタッチしてね。
- フタが開いたらペットボトルをセットしてね。

ペットボトルの回収にご協力をお願いします!

4 働きがいと経済成長  
12 持続可能な消費と生産  
13 気候変動に具体的な対策を  
14 海の豊かさを守ろう  
17 公正な社会と豊かさを

※参考：店頭告知掲示物